

**公益財団法人新潟市開発公社**  
**平成 26 年度第 1 回評議員会議事録（抄本）**

**1 開催日時**

平成 26 年 6 月 10 日(火) 13 時 30 分から 14 時 00 分まで

**2 開催場所**

白山会館 1 階羽衣の間（新潟市中央区一番堀通町 1-1）

**3 評議員現在数及び定足数**

現在数 10 人、定足数 6 人

**4 出席評議員数 9 人**

（出席） 石川 昇 評議員、荻荘 誠 評議員、小黒 昭榮 評議員、加藤 和範 評議員、  
金内 利夫 評議員、櫻井 豊 評議員、鈴木 浩行 評議員、中野 繁子 評議員、  
中屋 昭夫 評議員

（欠席） 神田 健一 評議員

**5 出席理事及び監事**

（理事） 鈴木 亨 理事長(代表理事)、南 正平 専務理事(代表理事)、  
高井 忠則 常務理事(業務執行理事)

（監事） 岡田 芳和 監事、山岸 誠一 監事

**6 その他の出席者**

（事務局） 若杉 俊則 事務局長、福田 悟 総務課長、山崎 美香 総務課長補佐、  
石田 孝 スポーツ・プロモーション課長、米山 一彦 施設整備課長、  
田中 守 緑化推進室長、加藤 治彦 水族館館長、  
桜井 一賀 産業勤労推進室長  
村井 卓 総務課経理係長、工藤 高広 総務課経理係主事

**7 決議事項**

議案第 1 号 平成 25 年度事業報告及び決算の承認について

**8 議事の経過の要領及びその結果**

**(1) 出席者の確認及び議長の選出**

山崎総務課長補佐が出席評議員、理事、監事、事務局の紹介を行い、配布議案の確認をした。その後、定款並びに評議員会運営規程に基づき鈴木評議員が互選により議長に選出され、議長が開会宣言を行った。

**(2) 決議の確認及び議事録署名人の選出**

議長が、評議員会運営規程に基づき事務局へ出席状況の報告を求め、山崎総務課長補佐が定款並びに評議員会運営規程に規定する評議員の過半数の出席を満たしており、本評議員会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに評議員会運営規程に基づき鈴木議長並びに議長の指名により櫻井評議員及び金内評議員とし、議案の確認の後、審議に移った。

### (3) 議案第 1 号 平成 25 年度事業報告及び決算の承認について

議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、鈴木理事長は評議員会運営規程に基づき議長の許可を得て、一部を事務局から説明をさせることとし、南専務理事、高井常務理事、若杉事務局長が説明を行った。

最初に事業報告書に沿って、主な実施内容や利用者の増減理由などを事業ごとに説明を行い、次に財務諸表に沿って計数の説明を行った。また、公益法人の法令が定める収支相償、公益目的事業比率について、要件を満たしている旨の説明があった。

続いて理事長から、監事による監査を平成 26 年 5 月 14 日及び 5 月 16 日に受けた旨の報告があり、監事を代表して岡田監事から業務執行は適正に行われていること、財政状態及び会計決算については財務諸表に適正に表示されていたと報告があった。

説明後、本議案に関して、次のとおり質疑応答があった。

(荻荘評議員) 西蒲区に公社が指定管理者となっている体育施設はあるか。

(若杉局長) 無い。

(荻荘評議員) 西蒲区に公募施設はあるのか。

(若杉局長) 現在無いが、今年度の 8 月頃に公募があると聞いている。

(加藤評議員) アカムツの繁殖に成功したが、水族館の生物は資源としてどのように取り扱うのか。

(加藤館長) 安定した繁殖に成功した生物については、水族館同士で分譲や交換を行う。哺乳類などは、繁殖を目的とした貸し出しを行っている。

(加藤評議員) 動物園では分譲や交換のルールがあるようだが。

(加藤館長) 生物交換についての取り決めは今のところ無く、市の資産として取り扱っている。アカムツについては、共同研究者である国、富山県との間で協定書を作成し、慎重な取り扱いとなっている。

(石川評議員) 緑のカーテンプロジェクト事業について、中央区と西区とあるが、他区では行わないのか。

(田中室長) 平成 25 年度は初年度ということもあり中央区と西区で募集した。今年度は江南区と東区で募集を行い、翌年度に残りの区で募集する予定。また平成 25 年度実施した幼稚園、保育園では、苗を提供して引き続き緑のカーテン作りに取り組むことを計画している。

(石川評議員) 提供している苗の種類は何か。

(田中室長) ゴーヤを提供している。

(小黒評議員) 要望として、職員数が記載された資料を提示していただきたい。

(若杉局長) 次回開催時から用意する。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は出席評議員満場一致で原案どおり承認された。

以上をもって、全ての議案の審議を終了したので、議長は 14 時 00 分閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、議長及び出席した評議員 2 人は記名押印する。

平成 26 年 6 月 10 日

公益財団法人新潟市開発公社

評議員会議長

鈴木 浩 行

---

評 議 員

金 内 利 夫

---

評 議 員

櫻 井 豊

---